

IoTの活用事例と プロトタイピングの勧め

Society5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション第6期基本計画（2021年4月より）やDX（デジタル・トランスフォーメーション）推進により、具体的にIoTやAIの活用が期待されています。本セミナーではIoTの概要について、市場の予測を含めて解説し、次にIoTによるスマート農業の事例と技術をご紹介します。最後に応用アイデア創出のためのIoTプロトタイピングの勧めについてお話しします。

プログラム

- 第1章：IoTとは ～ 概要と市場
- 第2章：スマート農業とIoT ～ スマート農業を支える技術
- 第3章：プロトタイピングの勧め ～ IoT応用の拡大のために
- 質疑応答

講師 大江 信宏 氏（サイバー大学 教授）

大手電機メーカーのシステムエンジニア、ソフトウェア開発技術者として、顧客向けネットワークシステムや、オペレーティングシステム、ミドルウェア他、ソフトウェア製品の開発に従事。NPO法人「M2M/IoT研究会」では、IoTやAI分野の研究・教育に取り組んでいる。2018年から、東海大学の特任教授として、文科省プロジェクトenPiTの組込みシステム教材開発、教育を担当。2021年4月よりサイバー大学IT総合学部専任教授。



日時 2021年9月17日（金）19:00～

YouTubeでLIVE配信

<セミナー 45～50分・質疑応答10～15分>

対象 どなたでも無料で視聴可能（要申込）

申込方法 以下の専用フォームあるいはQRコードよりお申し込みください。
お申し込み後、LIVE配信ページのURLをメールにてお知らせします。

【セミナー申込フォーム】 <https://survey.zohopublic.com/zs/ahCsfc>

